

令和7年10月

関係者 各位

中部労働技能教習センター佐久会場の閉鎖について

平素より当センターの運営に対しまして、一方ならぬご協力、ご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

当センター佐久会場は、平成24年から現在の佐久市常和にて開場し、講習等を13年にわたり実施し、この間、多くの方にご受講いただきましたことに感謝申し上げ、取得された資格を生かした業務に従事されていることをお喜び申し上げます。

しかしながら、当会場の今後の維持が困難となり、閉鎖のやむなきに至りましたので、ご通知申し上げますとともに、何卒ご高察の上、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1 佐久会場の閉鎖時期等

令和8年3月31日をもって閉鎖することといたします。

それ以後は、長野会場等の他会場での受講をお願い申し上げます。

2 佐久会場を閉鎖する事由等

(1) 気象状況の変化による事由

近年の夏季の暑熱期における異常高温により、佐久会場の上下水道設備の衛生上の不備が顕著となってきています。

このため、受講者の皆様に多大なご迷惑をおかけしていますが、公共下水までの距離が遠く、会場の地質が岩盤であることから、設備の改善は現実的には困難な状況です。

(2) 講師の要員不足と高齢化による事由

昨今の雇用情勢等の変化により、全会場で講師が不足しており、特に佐久会場所属の講師不足は著しく、採用も難しい状況です。

現在、飯田市等から大型トラックで機材とともに講師が移動して講習を行っておりますが、通常でも片道2時間半程度の行程であり、講師の高齢化により特に冬場の安全確保が難しくなってきました。

(3) 昨今の講習等の受講者数減少の状況等

センター全体の受講者数は、近年、少子化の影響等もあり、令和3年度以降、年々減少しており、佐久会場の受講者数も減少しています。

そのため、長野、松本、飯田の3会場体制にて、より一層の良質な講習内容と受講環境を確保することが望ましいと考えました。

一般社団法人 中部労働技能教習センター

理事長 北沢 資謹